

事業番号	10 02 28	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	林業就業促進資金貸付金			担当課	部局	林務部	
					課・局・室	信州の木活用課	
					E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	プロジェクト	-		実施期間	H8 ~		
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 1 林業再生の実現					
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	-					
	施策展開	-					

1 事業の概要

目指す姿	○ 林業労働力の確保を推進し、林業の健全な発展と林業労働者の雇用の安定に寄与する。										
現状 (予算編成時)	○ 林業は、さまざまな技術や経験が必要であり、新たに林業に就業しようとする場合は事前の研修が大変重要である。研修に要する資金を無利子で貸し付けることで、新規就業者の負担を軽減し、研修の効率を向上させる効果がある。										
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 林業労働力の確保の促進に関する法律 他									
	県民との協働による実施：実施は困難										
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H28)										
	○ 林業労働力確保支援センターを通して3,000千円を新規就業者等に貸付ける。 (林業大学の学生を対象とした600千円の貸付5人分を上限として設定)										
	② 事業内容 (単位:千円)										
	項目	実施方法	H28事業実績		H28		H29				
				(当初)	(決算)	(当初)					
貸付事業及び債権管理	貸付金・直接	・林業労働力確保支援センターと連絡を密にした結果、貸付事業に必要な予算規模が確保できていたことから、県から財団への新規貸付は行わなかった。		3,000	0	3,000					
	合計			3,000	0	3,000					
事業コスト	区分(単位:千円)				成果目標の達成状況						
	前年度繰越	27年度	28年度	29年度	項目	H26末	H27末	H28		H29 目標	
	当初予算	13,335	3,000	3,000				目標	成果		達成状況
	補正予算	-1,335	0	-	貸付金額(千円)	1,800	2,400	3,000	1,800	未達成	3,000
	合計(A)	12,000	3,000	3,000							
	一般財源	0	0	0							
	県債	0	0	0							
	国庫支出金	0	0	0							
	その他	12,000	3,000	3,000							
	決算額(B)	12,000	0	-							
概算職員数(人)	0.10	0.10	0.05								
概算人件費(C)	828	791	396								
概算事業費(B(A)+C)	12,828	791	3,396								

目標に対する成果の状況	○ 林業労働力確保支援センターの貸付実績は1,800千円で目標未達成となった。 ○ 主な貸付対象者が林業大学の学生となっているが、林業就業支援事業における給付金支給により資金需要が一定程度満たされた結果、融資の希望者が減少したと考えられる。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	○ 国庫補助事業である前述の「林業就業支援事業」において、近年希望者の増加により予算が不足する傾向にあることから、本事業による融資の需要が高まることが予想される。 ○ 新規就業者を中心とする林業労働力の確保は森林・林業の健全な発展にとって必要不可欠であり、確かな知識・技術を身につけるための研修に必要な資金需要の受け皿を引き続き確保する。